

議 事 録

会議名 令和4年度 第3回国見町総合計画審議会
日 時 令和5年2月20日(月) 10:00~11:40
出席者 18名(欠席者3名)

概 要 (事務局説明後の各委員意見抜粋)

<R5 当初予算(案)>

- 資料2(当初予算個別主要施策)が膨大であり、何が重点事業なのか分からない。審議会に出すべき資料なのか。
- KPI の実績を踏まえて、どの予算にどのように反映させたか分かるようなプロセスを示すべき。
- 交流連携推進事業で今年度5億超の予算があるが、どのような事業を実施し、どのような効果が得られるのか。
- 観月台体育館の解体後の活用方法はどうなっているのか。文化センターの修繕内容は何か。
- 町内に賃貸物件が少ない。住まいの環境整備を重点事業とするべきではないか。
- 行政は住民の安全安心を確保するために、費用対効果で測れない事業もある。

<くにみ学園基本構想(案)>

- 完成すれば素晴らしい学校だと思うが、本当に実現できるのか。町の財政規模に合ったものにするべきではないのか。
- 候補地選定に係る評価基準について、「町の中心地から外れ～」とあるが、藤田が町の中心地というわけではない。表記方法を検討すべき。また「国道4号を横断する必要あり」とあるが、町のどこに整備しても国道4号を横断する子どもは出てくる。藤田だけではなく、町全体で考えてほしい。
- 小1プロブレムや中1ギャップなどの課題があるようだが、たくましい子どもに育ててもらおうような教育もお願いしたい。

1. 開 会 (司会：企画調整課長)

2. 委嘱状交付

新委員2人に対し、委嘱状を交付。

3. 町長あいさつ

4. 審 議

① 令和5年度国見町当初予算(案)の概要について

【質問・意見】

- 委員**：資料2について、全ての事業が掲載されているが、どの事業が重点事業なのか、資料から読み取ることができない。ここまで詳細な資料を出す必要はあるのか。「KPI の実績を踏まえ、どの事業に予算を割いた」などのプロセスが分からない。

事務局⇒資料2は「R5 当初予算の個別の主要施策の概要書」であるが、これが総合計画の実施計画となるものなので、審議会には提出するものと考えている。

- ・**会長**：総合計画に基づいて事業を進めていくにあたり、PDCAの観点が必要となるが、当初予算作成に係るプロセスを示す必要がある。KPIの実績をどう活かして、当初予算にどう反映させたかを補足的に説明をお願いしたい。

事務局⇒KPIの実績を踏まえて、当初予算にどのように反映させたかということだが、その部分の分析は不足していた。次回以降は、プロセスも意識しながら説明したい。
- ・**委員**：資料2の24頁の「交流連携推進事業」についてお聞きしたい。右上にある「前年度」の部分だが、当初から12月補正で5億円超となっている。国見町の財政規模で5億円超の事業となるとかなり大きい事業だと思うが、事業内容を教えてほしい。

事務局⇒企業版ふるさと納税を受け、防災関連事業を実施している。町の財政も厳しい状況であるため、民間の力を借りながら事業を展開していくものである。
- ・**委員**：この事業でどのような効果が得られるか教えてほしい。

⇒防災関連事業として救急車の製作を行っており、新産業創出と防災をミックスした事業である。効果はすぐに出てくるとは限らないが、この事業により、国見町に新たな雇用が生まれることなどを期待している。
- ・**委員**：観月台体育館の解体後はどのように活用するのか。また、センターも修繕するようだが、その内容は何か。4階の展望台か。

事務局⇒体育館解体後の活用方法は未定である。センターの修繕内容は、全館の照明をLED化するものである。4階展望台はある程度修繕はしているものの、ヘルメットの装着が必要となる状態であるため、現状維持としたい。
- ・**委員**：社協で新たに雇用した職員で、国見町に住みたいと言っている者がいるのだが、国見町内になかなか賃貸物件がなく困っているという話を聞いた。空き家はたくさんあるので、町が空き家を買ってリノベーションすることも必要ではないか。子育て世帯も住まいの環境を求めている。住まいの環境整備を重点施策とすることはできないのか。

事務局⇒都市計画法上の制限もあり、土地の利活用については難しい部分はあるが、市街化区域内でも土地はある。また、去年は板橋南に子育て住宅を整備しており、今年度は山崎字大坂にサテライトオフィスを整備している。さらに、来年度は、住宅の購入や改修の補助事業の予算を確保している。
- ・**委員**：当初予算は3月議会で審議されて決まるものだが、その基本になるものが資料2である。どの事業にいくら使うか、財源は何か、それら全てがこの資料に記載されている。59億円で実施する全ての事業で必ず効果が出るとは限らない。それが行政である。企業的な視点も必要だが、効果がないからといって切り捨てることはできない。
- ・**会長**：委員の言うとおり、行政は住民の安全安心を担保するために、量的な数値だけでは測れない部分がある。ただし、予算作成に係るプロセスは示していただきたいと思う。

② その他

(1) くみ学園構想基本構想(案)について

【質問・意見】

- ・**委員**：この構想どおりになれば、素晴らしい学校ができると思う。ただし、これが本当に実現

できるものなのか。理想だけを追求し、後になって実現できなかったこともあるのではないか。町の財政規模に合ったものをお願いしたい。

資料4の52頁の「(3) 整備候補地の評価」とあり、そのなかで県北中学校や上野台運動公園が「町の中心から外れ～」となっているが、この表記はどうなのか。県北中学校は町の中心地であることから、今の場所に整備された経過がある。藤田は町の中心地ではない。

また、「国道4号を横断する必要あり」とあるが、町のどこに整備したとしても、国道4号を横断する子どもはいる。子どもの安全性を確保するのであれば、地下歩道の整備などの検討も必要。藤田だけではなく、町全体で考えてほしい。

事務局⇒確かに町の中心部は中学校のあたりになる。この表記方法は検討したい。

ただし、国道4号を横断することについては、保護者から意見が出されているところであり、このような表記になってしまっていることはご理解いただきたい。

候補地については、基本計画の中で1つに絞っていく。どこが適正なのか、コスト面も踏まえ検討を進めたい。

- **委員**：小1プロブレムや中1ギャップの問題など上げられているが、たくましい人に育ってもらうような教育もお願いしたい。

事務局⇒これまで開催したワークショップなどでもそのような意見を多くいただいている。それらの意見をまとめ、学園整備の理念を「ワクワク チャレンジ つながる くにみっこ」としている。

- **委員**：伊達市梁川のバイオマス発電所のごみを国見町で受け入れているとの話を聞いたが、そうなのか。

事務局⇒山崎字前柳地内にバイオマス発電の燃料となる廃プラスチックを一時保管していたが、風で周辺に飛び散るなどの問題があったため、事業者と地元住民で話し合い、その事業者は撤退することになった。現在は、飛散防止対策としてネットが設置され、住民防災課でも定期的に巡視している。

(2) 国見版コーポレートアイデンティティについて

【質問・意見】なし

5. 閉 会